

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成25年7月11日(2013.7.11)

【公表番号】特表2012-528196(P2012-528196A)

【公表日】平成24年11月12日(2012.11.12)

【年通号数】公開・登録公報2012-047

【出願番号】特願2012-513291(P2012-513291)

【国際特許分類】

C 07 F 7/12 (2006.01)

H 01 L 21/368 (2006.01)

【F I】

C 07 F 7/12 D

H 01 L 21/368 L

【手続補正書】

【提出日】平成25年5月27日(2013.5.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

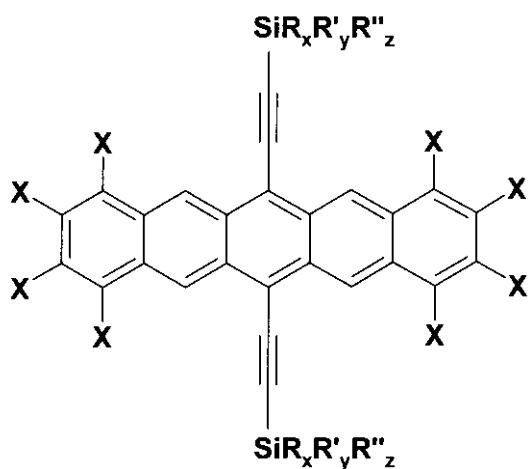
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

下記化学構造：

【化1】



[式中、

$R$ 、 $R'$ 及び $R''$ はそれぞれ独立して、(i)水素、(ii)分枝若しくは非分枝、置換若しくは非置換のアルキル基、(iii)分枝若しくは非分枝、置換若しくは非置換のアルケニル基、(iv)置換若しくは非置換のシクロアルキル基、(v)置換若しくは非置換のシクロアルキルアルキレン基、(vi)分枝若しくは非分枝、置換若しくは非置換のアルキニル基、(vii)置換若しくは非置換のアリール基、(viii)置換若しくは非置換のアリールアルキレン基、(ix)アセチル基、(x)環内にO、N、S及びSeの少なくとも1つを有する置換若しくは非置換の複素環、(xi)置換若しくは非置換のエーテル基又はポリエーテル基、又は(xii)置換若しくは非置換のスルホンアミド

基を含み；R、R'及びR''の少なくとも1つが存在し、かつそれが、分枝若しくは非分枝の置換アルキル基、分枝若しくは非分枝の置換アルケニル基、置換シクロアルキル基、置換シクロアルキルアルキレン基、分枝若しくは非分枝の置換アルキニル基、置換アリール基、置換アリールアルキレン基、環内にO、N、S及びSeの少なくとも1つを有する置換複素環、置換エーテル基若しくはポリエーテル基、又は置換スルホニアミド基を含むフッ素化一価ラジカルを含み、該フッ素化一価ラジカルは1以上のフッ素原子を含み、該1以上のフッ素原子は両方のケイ素原子から少なくとも原子3個分又は少なくとも共有結合4つ分だけ離れており、

x、y及びzは、それぞれ独立して0、1、2又は3に等しく、

(x+y+z)=3であり、かつ、

Xはそれぞれ独立して、(i)水素、(ii)ハロゲン、(iii)分枝若しくは非分枝、置換若しくは非置換のアルキル基、(iv)置換若しくは非置換のアリール基、(v)分枝若しくは非分枝、置換若しくは非置換のアルケニル基、(vi)分枝若しくは非分枝、置換若しくは非置換のアルキニル基、(vii)シアノ基、(viii)ニトロ基、(ix)分枝若しくは非分枝、置換若しくは非置換のアルコキシ基を含むか、又は(x)任意の2個の隣り合うx基が互いに結合して(a)置換若しくは非置換の炭素環、又は(b)置換若しくは非置換の複素環を形成する。]を有する、ペンタセン化合物。